

平成26年度主催行事議事録

一般社団法人熊本県損害保険代理業協会

作成日：H27年1月28日

作成者：宮本

会議等の名称	第10回レディース会
開催日時	平成27年1月28日(水) 13:30~14:30
開催場所	熊本市流通情報会館 6階会議室
参加者	原口、境、立原、坂本、那須、水元、井上、田嶋、宮本
資料	レジュメ、「教えて火災の先生」、「地震対策地震発生のしくみ」 「地震保険都道府県別付帯率の推移」

議事内容	担当	概要・意見等
開会の辞	原口会長	今年には阪神淡路大震災から20年経つことから、各代理店の地震保険付帯率も聞きながら改めて地震保険について勉強会を開催した。
地震保険についての勉強会	事務局 田嶋	<p>・損保ジャパン日本興亜研修資料「教えて火災の先生」を用いて説明。</p> <p>地震保険の歴史、地震保険の支払状況、保険金支払いのポイント等記載されている。熊本市が配布している防災マニュアルも参照。防災マップの他に全国の地震発生確率も記載されている。</p> <p>地震保険の支払いの判定は「一部損」と「半損」との差が大きくなるため揉めることが多くなっている。ここの差を縮めるために議論にもなっている。</p> <p>液状化現象での判定は傾き何%で判断する事となっている。損壊とは別判定となる。</p>
阪神淡路大震災、東日本大震災の体験談	事務局 田嶋	(抜粋) 阪神淡路大震災と東日本大震災は東京で被災した。阪神淡路大震災は死を覚悟した。地震後の街は戦争が起こった後のようだった。

東日本大震災は東京のビル内にいたが、震度は5ほどだったが、立てないほどの揺れを感じた。

閉会の辞

原口会長

熊本県の地震保険加入率は60.7%で、
本日参加の各代理店の地震保険付帯率は60%~80%
でした。

次回開催日は2月25日予定です。